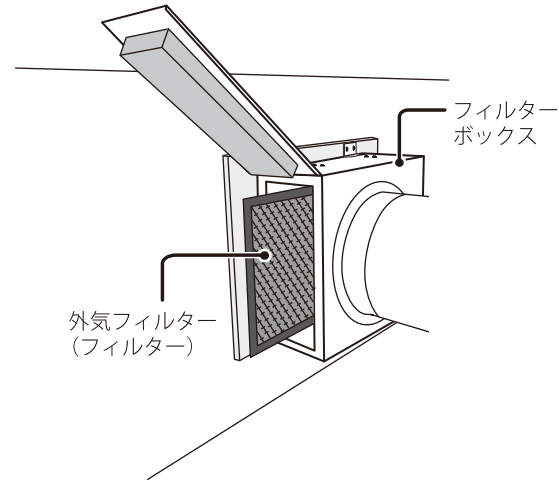


お手入れ

⚠️ フィルターの掃除 (3ヶ月に1回) をしてください
フィルターを取り外し、掃除をしてください。

- 📌 ポイント**
- ・フィルターの汚れは、掃除機で吸い取り、掃除機で汚れが取り切れない場合は水道水で水洗いします。
 - ・水洗いした場合は、よく乾かしてから取り付けてください。



仕様

フィルターボックス	
フィルター区分	粉塵用
品名	サランハニカム (1枚)
厚さ	1mm
再生	可能
耐熱性	80°C
風速	1.5m/s
圧力損失	6.5Pa (初期) 17.6Pa (最終)
平均捕集効率	22%
粉塵保持容量	54g/m ³

フィルターボックス OMX-2用

施工・取扱説明書

はじめに

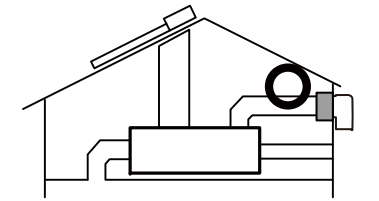
この説明書では、フィルターボックスの施工およびフィルターについて、取り扱いの要領を説明しています。

OMX-2の室内ユニットをホコリ等から保護する

外気を取り込むための給気口 (OA2) の深形フードに併設して、OMX-2の室内ユニットやダクトをホコリ等から保護する目的で用います。

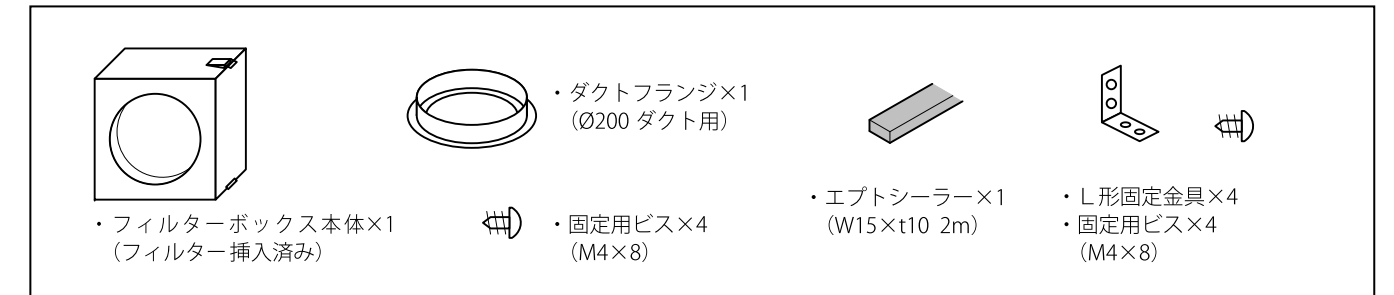
施工上の注意点

- ⚠️ 深形フード (給気口) と併設してください**
給気口、排気口には指定品の深形フードを使用してください。
給気口、排気口の距離は、3m以上離してください。
- ⚠️ 点検通路を確保してください**
フィルターは定期的に取り外して洗浄する必要がありますので、取り外しのためのスペースを確保してください。



付属品の確認

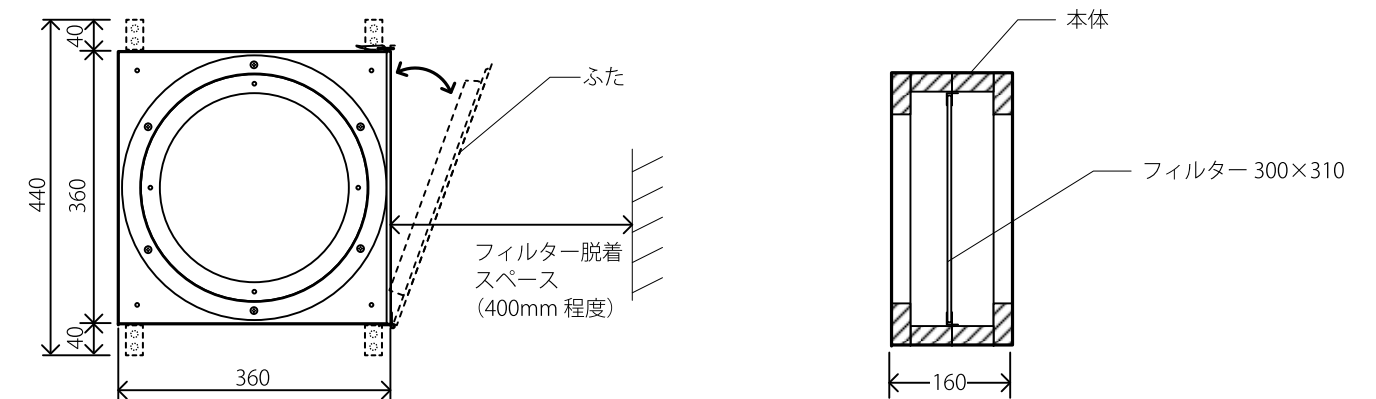
●梱包内容



●現場手配部材

- ・合板 厚み12mm、500mm角程度
- ・固定用木ネジ(呼び径4.1×長さ13mm程度)

●寸法図



施工方法（外気取入口(OA2)の施工)

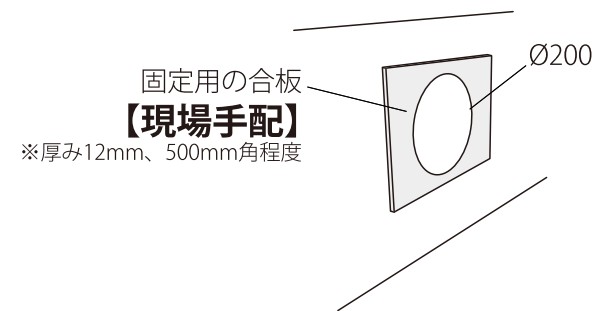
- ・フィルターボックスは、OMX-2の給気口に深形フード（OM指定品）と併設します。
- ・ボックス内のフィルターを脱着してメンテナンスしますので、脱着用のスペースを400mm程度確保してください。
- ・給気（OA2）の接続は、内径200のダクトを使用してください。
- ・給気口の接続は、200のスリーブ管【現場手配】を使用してください。
- ・深形フードは指定品を使用してください。

■事前の準備

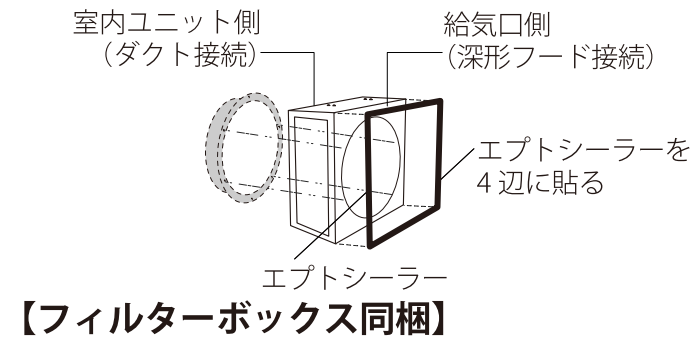
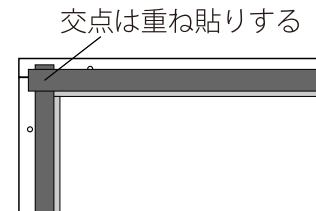
⚠ 注意

設置する高さによって、パッチン錠が、側面または上面になるように現場で調整してください。その際、L形固定金具の取り付け方向も適宜、変更してください。

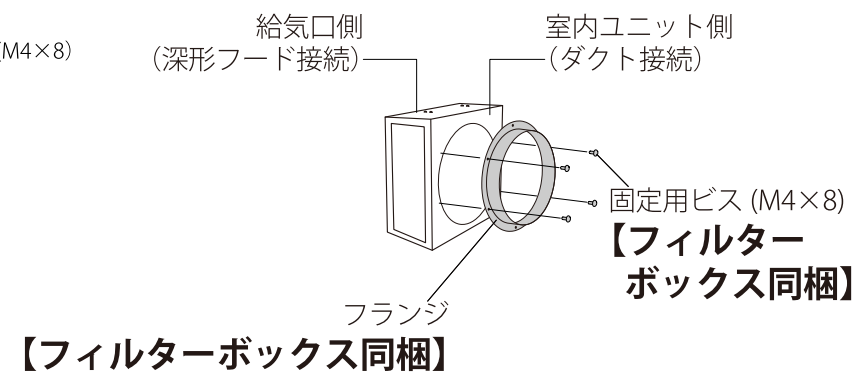
- 1 固定用の合板を設置します。
フィルターボックスを固定するための合板を給気口（OA2）の接続に取り付けます。
合板は、厚み12mm、500mm角程度のものを現場で手配してください。



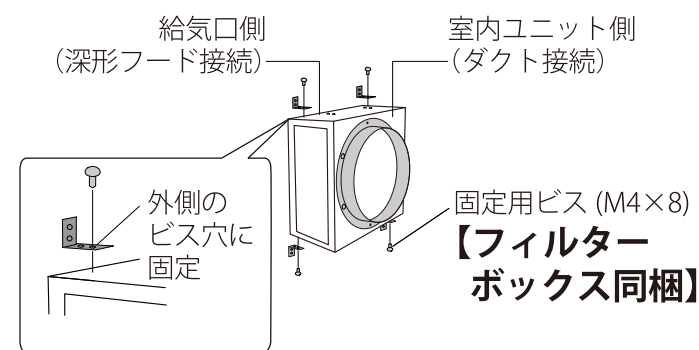
- 2 フィルターボックスにエプトシーラーを貼り付けます。
固定合板に取り付ける側の側面に、同梱のエプトシーラーを貼り付けます。



- 3 フィルターボックスにフランジを取り付けます。
ダクト接続側に同梱のフランジを付属の固定用ビス（M4×8）で4箇所固定します。

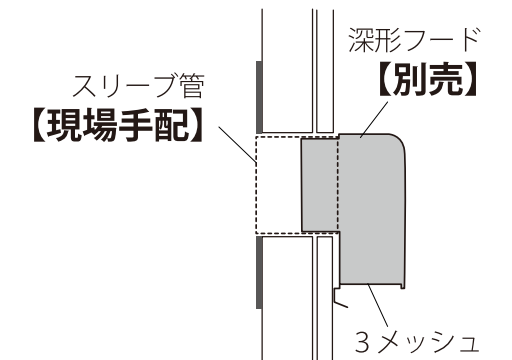


- 4 フィルターボックスにL形固定金具を取り付けます。
取り付け方向を確認の上、L形固定金具の外側のビス穴に付属の固定用ビス（M4×8）で4箇所固定します。



■深形フードとフィルターボックスの施工

- 1 深形フードを同梱の据付工事説明書に従って外壁側から取り付けます。



- 2 フィルターボックスを事前に設置した固定用合板に、現場手配の木ネジ（呼び径4.1×長さ13mm程度）で4箇所固定します。

